

TOKYO
商工連

とうきょう商工連プラザ

Plaza

2021

5

vol.359

商工会は 行きます 聞きます 提案します



CONTENTS

② 臨時総会を開催

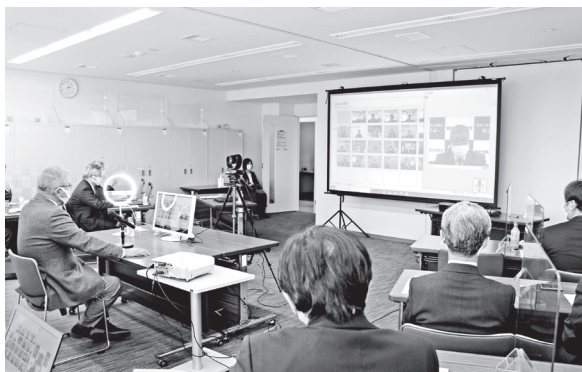
- ③ 人事交流 9商工会で新事務局長
- ④ 多摩・島しょ地域限定の助成金
「多摩・島しょ地域資源承継支援助成金」スタート
- ⑤ 多摩地域商工会エリアの景況(平成2年度第4四半期)
- ⑥ <連載>多摩おこし・島おこし「清水開発」(国分寺市)
- ⑦ <連載>わが社の経営革新計画「インバック」(東大和市)
- ⑧ 商店街の繁盛店「あかりや狐仙」(稲城市)

お客様のご要望にはトコトン付き合っ

地元密着で70年。
次のステップは従業員の情報処理能力アップ!
清水開発株式会社 中村 早苗 代表取締役
関連記事:P6「多摩おこし・島おこし」

令和
2
年度

第1回

臨時
総会
を開く

▲Web会議方式で臨時総会

東京都商工会連合会（都商工連）は3月24日、「令和2年度第1回臨時総会」を開きました。新型コロナウイルス

令和3年度
(2021年度)の 重点項目

- ①経営指導員等職員の支援力強化と商工会利用の促進
- ②小規模事業者の持続的発展に寄り添う商工会組織力の強化
- ③2025年多摩島嶼商工会等ビジョンの着実な実行
- ④情報セキュリティと安全管理体制の強化
- ⑤高度化・多様化する経営課題に対応する相談、支援の充実
- ⑥消費税対策、働き方改革や生産性向上等に対する支援
- ⑦多摩地域の産業振興の推進
- ⑧島嶼地域の産業振興事業の推進
- ⑨財政力向上支援の強化
- ⑩東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に多摩・島嶼地域の発展と多摩の観光・産業振興ネットワーク構築に向けた取り組み
- ⑪自然災害等に対する支援の継続
- ⑫政策提言および意見活動

イルスの影響を配慮し、昨年度に引き続き、都商工連と各商工会をインターネットで結んで映像・音声のやりとりをする「Web会議方式」で行いました。臨時総会では、令和3年度の事業計画、一般会計収支予算など9議案を上程し、全議案を承認しました。令和3年度の事業計画では基本方針とそれを実現するための12の重点項目（別表）を示しました。

多摩島嶼地域の中小・小規模事業者は、経営者の高齢化や後継者難から事業の継承や生産性向上の問題を抱えています。昨年度はこれに加え、新型コロナウイルス感染症の深刻な影響を受けるといふ厳しい環境下にありました。今年度についても、まだ収束の

見通しが立たないことから、事業計画の基本方針では、事業継続支援を強化・拡充することが急務であると、以下の方針を掲げました。

一、専門家等の直接アドバイスや事業者に寄り添った経営指導員による伴走型支援の一層の充実

困難な状況を乗り越え、経営回復に立ち向かう多摩島嶼地域の中小・小規模事業者を強く支援するため、専門性、広域性を備えた「多摩・島しょ経営支援拠点」を活用し、小規模事業者の事業承継の課題となる承継前後の補助など地域の実態に即した実効性の高い支援を推進します。

一、ウィズコロナという新ステージで感染を抑えながら新しい日常を定着させるため、ICTを効果的に活用した新しい働き方を導入

ICTの活用によるテレワークなどの働き方は、生産性向上とともに在宅勤務など感染症拡大防止にもつながる有効な手段です。多摩地域にはテレワークをするための場所が不足しており、今年度は商店街や団地の空きスペースなどを活用した「小規模サテライトオフィスモデル実証事業」に取り組み、テレワークの充実と商店街など地域の活性化につながる仕組みづくりを行います。

一、人材の確保や育成に課題がある中小・小規模事業者への支援

「多摩地域人材ダイバーシティ推進ネットワーク事業」による多様な人材の確保、育成などを支援するとともに、外国人材活用をモデル支援するなど、働き方改革への対応方向を示していきます。

一、東京オリンピック・パラリンピック競技大会は大都市近郊にある自然と融合した多摩の魅力を観光需要に結び付ける絶好の機会

東京オリンピック・パラリンピックは、多摩の魅力を観光需要に結び付け、多摩・島嶼の持続的発展につながる絶好のチャンスです。都商工連は「多摩観光推進協議会」を中心とした広域ネットワークにより、多摩を訪れて体験するプロジェクトや多摩・島嶼の魅力を国内外に発信します。

都商工連は、「改訂 2025年多摩島嶼商工会等ビジョン」の実現に向け、2025年までの第Ⅱ期アクションプランで、組織力強化、支援力強化、人材の確保・育成、財政基盤確立の4つの行動戦略の着実な実行に取り組んでいます。これらの基本方針を達成するため、重点項目を中心に事業を実施いたします。

人事交流

東京都商工会連合会と各商工会は、4月1日付けで定期人事交流を行いました。

〔4月1日〕〔三鷹〕▽事務局長(羽村市 事務局長 川久保享

〔国分寺市〕▽主事 経指(記帳)望月邦明
▽再雇用 主事 経指(再雇用 主事 経指)池谷主悦▽記帳(都連 業務)長本弥生

〔日野市〕▽再雇用 主事 経指(再雇用 主事 経指)小林稔

〔清瀬〕▽再雇用 主事 経指(再雇用 主事 経指)菊池武伸▽再雇用 主事 経指(再雇用 主事 経指)伊藤彰彦

〔小平〕▽事務局長(昭島市 課長)森谷崇浩▽課長 経指(都連 課長補佐 経指)米光彰浩▽課長補佐 経指(係長 経指)須崎君江

〔西東京〕▽事務局長(都連 事務局次長)小野寺崇▽課長 経指(小平 課長補佐)遠藤幹夫

〔大島町〕▽勤務延長 事務局長(勤務延長 事務局長)浅沼しのぶ

〔調布市〕▽課長 経指(課長補佐 経指)石井隆司▽主事 経指(業務)國井有生佑▽再雇用 主事 経指(再雇用 主事 経指)中村忠義▽再雇用 主事 経指(課長 経指)富安光次▽新規採用 業務 柿崎美咲▽新規採用 記帳 佐藤綾美

〔福生市〕▽事務局長(課長 経指)山崎秀樹▽課長補佐 経指(都連 課長補佐 経指)福島茂

〔東久留米市〕▽事務局長(福生市 事務

局長)伊藤知広▽係長 経指(主事 経指)関根悟▽主事 経指(都連 業務)佐貫純哉

〔東村山市〕▽主事 経指(記帳)八子知久

〔国立市〕▽課長補佐 経指(係長 経指)佐々木規之▽係長 経指(主事 経指)田村理央▽主事事務(都連 主事事務)五十嵐素子

〔あきる野〕▽係長 経指(主事 経指)星野佑介▽主事 経指(記帳)浅見和哉▽主事 経指(業務)杉浦敬太▽再雇用 主事 経指(再雇用 主事 経指)船木一男

〔東大和市〕▽事務局長(課長 経指)遠藤俊昭▽課長補佐 経指(武蔵村山市 課長補佐 経指)千木良貴臣▽主事事務(業務)鈴木美保▽記帳(都連 業務)中村陽介

〔武蔵村山市〕▽係長 経指(主事 経指)来栖一郎▽主事 経指(東村山市 主事 経指)多田満▽主事事務(記帳)中山五月

〔八丈町〕▽新規採用 勤務延長 事務局長(再雇用 事務局長)山田滋

〔羽村市〕▽事務局長(東久留米市 事務局長)岩崎哲二▽課長 経指(課長補佐 経指)市川哲史▽係長 経指(調布市 係長 経指)永須裕二▽再雇用 主事事務(再雇用 主事事務)杉村玉枝

〔三宅村〕▽再雇用 事務局長(再雇用 事務局長)村上康

〔瑞穂町〕▽課長補佐 経指(係長 経指)米原慎二▽主事 経指(武蔵村山市 主事 経指)村田恵美

〔昭島市〕▽勤務延長 事務局長(勤務延長 事務局長)水野宏一▽課長 経指(都連 課長 経指)田中庸仁▽係長 経指(調布市 係長 経指)溝渕慎之輔

〔新島村〕▽新規採用 勤務延長 事務局長(前田明

〔神津島村〕▽再雇用 事務局長 主事兼務 土谷良顕

〔小笠原村〕▽勤務延長 事務局長(勤務延長 事務局長)鈴木正久

〔日の出町〕▽勤務延長 事務局長(勤務延長 事務局長)川島敏彦

〔都連〕▽勤務延長 多摩観光推進協議会 事務局長(勤務延長 多摩観光推進協議会 事務局長)駒治徳▽勤務延長 総務課 長 商指(勤務延長 総務課 長 商指)齊藤彦明▽勤務延長 総務課 人事給与制度担当 課長 商指(勤務延長 総務課 人事給与制度担当 課長 商指)渡邊敏政▽新規採用 地域振興課 課長 専経 村野哲也

▽組織支援課 課長 商指(瑞穂町 課長 商指)種子繁樹▽地域振興課 課長補佐 専経(西東京 課長補佐 専経)白石徹▽組織支援課 課長補佐 商指(東久留米市 課長補佐 商指)小山崇▽多摩観光推進協

議会事務局 課長補佐 経指(多摩観光推進協議会事務局 係長 経指)平野宗哲▽総務課 主事 経指(国分寺市 主事 経指)清水多賀子

▽再雇用 組織支援課 主事 専経(再雇用 組織支援課 主事 専経)高橋誠▽再雇用 組織支援課 主事 経指(東大和市 事務局長)吉岡正▽新規採用 地域振興課 主事 経指 千葉和平

(3月31日)〔退職〕▽三鷹 事務局長 村野哲也▽小平 事務局長 尾山ひろみ▽小平 業務久保田淳美▽西東京 勤務延長 事務局長 白井清美▽調布市 課長 富安光次▽国立市 業務 瀬戸緑▽東大和市 事務局長 吉岡正▽東大和市 主事 小松大樹▽八丈町 再雇用 事務局長 山田滋▽新島村 勤務延長 事務局長 前田讓▽神津島村 再雇用 主事 土谷良顕

(記載は商工会設立順)

新事務局長



三鷹商工会事務局長
川久保 享



小平商工会事務局長
森谷 崇浩



西東京商工会事務局長
小野寺 崇



福生市商工会事務局長
山崎 秀樹



東久留米市商工会事務局長
伊藤 知広



東大和市商工会事務局長
遠藤 俊昭



羽村市商工会事務局長
岩崎 哲二



新島村商工会事務局長
前田 明



神津島村商工会事務局長
土谷 良顕

多摩島しょ 地域限定!

多摩・島しょ 地域資源承継支援助成金

制度をスタート!

東京都商工会連合会の「多摩・島

しょ経営支援拠点(〒BASE)」は、多摩地域および島しょ地域にあって重要な機能や役割を担う小規模事業者を地域に残していくため、『事業承継』や『経営資源の引継ぎ』について必要な経費を助成する地域限定の助成金制度「多摩・島しょ地域資源承継支援助成金」を開始しました。

事業承継問題が深刻化

多摩島しょ地域では、経営者の半数以上が60歳を超えているにも関わらず、半数以上が創業者であることから事業承継の経験をしていないなど、多くの企業が事業承継に対する課題を抱えています。

こうした中、今回の新型コロナウイルス感染症拡大の影響も重なり、今後の事業承継が危ぶまれるなど、事業承継問題がこれまで以上に深刻化する状況が出始めています。この状

況下で何もしなければ、地域にとって重要な機能や役割が失われてしまうことにもなりかねません。

事業承継や経営資源の引継ぎによる活性化

本助成金は、多摩・島しょ経営支援拠点に設置したコーディネーターや専門家による経営支援と、その取組みに必要な経費を助成する資金支援を合わせて、事業承継や経営資源の引継ぎの実現を強力にサポートします。

コロナ禍では、多くの企業が新しいニーズを発掘し、新たな取り組みに着手しながらニューノーマル(新しい日常)に挑んでいます。その中には組織の新陳代謝をはかるために事業承継を行うケースや、継続できなくなった企業から顧客や従業員、設備や技術などの経営資源の一部を引き継いで新たなビジネスを展開す

るケース、または経営資源を引き継いで創業するといったケースもあります。

制度の対象となる タイプは3種類

3年以内の親族内承継や従業員承継を目指すAタイプ(承継前)と、

承継後3年以内で新代表が経営基盤の確立に取り組むBタイプ(承継後)、事業実施期間内の経営資源の引継ぎを目指すCタイプ(経営資源引継ぎ)があります。(別表参照)
事業実施期間は令和4年1月末日までとし、年間3回の募集を予定しています。

タイプ		助成限度額 (助成率)	対象経費
事業承継創出支援	A	50万円 (2/3)	事業承継(磨上げ)に必要な費用
	B	150万円 (2/3)	経営基盤の確立に必要な費用
経営資源引継ぎ支援	C	100万円 (2/3)	経営資源の引継ぎに必要な費用

注) 事業承継やM&A等による譲渡対価は助成対象外です。

※詳細については多摩・島しょ経営支援拠点のHPに掲載されている募集要項でご確認ください。

受付期限

- ・第1次受付: 令和3年5月31日(月)
- ・第2次受付: 令和3年7月30日(金)
- ・第3次受付: 令和3年8月31日(火)

※受付状況によって上記締切日を持たずに締め切らせていただく場合があります。

問い合わせ先

多摩・島しょ経営支援拠点
「事業承継支援室」

電話: 042-519-4380

URL: <https://t2base.tokyo/csj/index.html>

中小企業
景況調査

多摩地域商工会エリアの景況

2度目の緊急事態宣言で個人消費が落ち込む
小売、サービスは苦境に

2年度
第4・四半期
1~3月

製造業

売上高前期比DIIは3期連続改善。採算期中DIIも大きく上昇。資金繰りDIIはマイナスへ悪化。経営上の問題点の第1位は6期連続「需要の停滞」。

小売業

売上高前期比DIIと資金繰りDIIは悪化。採算期中DIIは改善。経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」から「消費者ニーズの変化」に変わる。

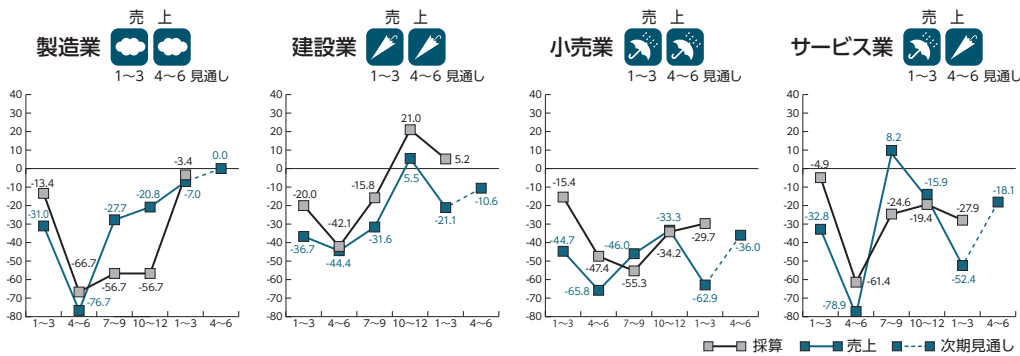
建設業

売上高前期比DII、採算期中DII、資金繰りDIIのいずれも悪化。経営上の問題点の第1位は3期連続「従業員の確保難」。

サービス業

売上高前期比DII、採算期中DII、資金繰りDIIのいずれも悪化。経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」から「利用者ニーズの変化」に変わる。

売上高(前期比DII)・採算(期中DII)の推移



調査企業の声

- *夏までは新型コロナウイルスの影響で売上が減少したが、11月ごろから回復している。(乳製品製造業)
- *自動水栓の導入など個人からの依頼が多く例年になく多忙である。(給排水・衛生設備工事業)
- *通りに人が歩かなくなった。店売りは減少しており、配達に注力している。(茶類小売業)
- *20時までの営業時間ではお客様も来るわけがなく、緊急事態宣言が解除されても客定が回復する見通しが立たない。(食堂、レストラン)

注1. DII値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。

注2. DIIマーク ※:+30~ ☆:+10~+30 ◯:+10~-10 ▲:-10~-30 ▼:-30~
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDII値

都商工連では、多摩地域在住で都心に通勤する人が、在宅勤務やテレワークをすることで、地域の商店街の活性化にもつながるとみており、テレワークのオフィスの運営の実証試験を通して、ノウハウを蓄積する考えです。



▲狭いや、意外と広い？
リモートワークブースの内部

東京都商工会連合会(都商工連)はこのほど、小金井市商工会が運営する「商工会ギャラリー」でミニサテライトオフィス「東小金井トライアル」の実証実験を行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大の中、在宅勤務やテレワークなど新しい働き方に対する取り組みが始まっており、交通の便が良い駅前マンションや、商店街の中でも簡単に設置できるブースが求められています。実証試験では1人用ブース「リモートワークブース」(ムラコシ精工製)2台をギャラリーに設置し、自由に体験できるようにしました。

小金井のギャラリーで
リモートワークブース
の実証試験
都商工連

T²BASE 東京都

事業承継や後継者育成をしたい

コロナに負けるな!

災害に備えてBCP計画を策定したい

ECサイト・デリバリーなど新たな取組を始めたい!

その他、様々な課題に対応できます!

「ご相談は、お近くの商工会へ」
「拠点事業についての相談」とお伝え下さい。

今こそやる!

支援はすべて無料

- 事業承継や事業継続に向けて課題の抽出をしたうえで最適な専門家を派遣いたします!
 - 最大12回の専門家派遣で継続的に課題解決をサポートします!
- ※小規模事業者が支援対象となります。相談内容に応じて派遣できない場合もございます。



東京都商工会連合会
多摩・島しょ経営支援拠点
☎042-540-0130

本事業は東京都の「地域持続化支援事業補助金」を活用したものです。

お店にしながら
オンラインで経営相談もできます!

パソコン・スマホ
タブレットから

もちろん費用は
全て無料



【多摩・島しょ経営支援拠点】は、東京都商工会連合会が行っている事業で、多摩・島しょ地域の商工会・商工会議所との連携機関です。

https://t2base.tokyo/ T2BASE 検索





街の変化にいち早く気付き、
最適な物件とサービスを提供する

清水開発株式会社
代表取締役 中村 早苗 氏
(国分寺市商工会会員)

多摩おこし・島おこし

この人に聞く

No.24

—清水開発は国分寺市に店を構え、70年間にわたって「地元密着型」の不動産会社として愛されてきました。社長の中村早苗さんは4代目で、堅実な経営を続けられています。ただ、ここまでの道のりは決して平たんではなく紆余曲折があったそうです。お話しいただけますか。

祖父の急逝と、父の死去という2回の危機がありました。祖父が山梨の田川から出てきて「開発土地」という会社を国分寺に立ち上げたのが70年前。祖母と母もその会社に入って経営していたのですが、祖父が急逝して、家業を継ぐことができなくなったのが最初の危機でした。廃業届を出していく寸前に、父がやることになって継続することができたようです。さらに事業もなんとか軌道に乗る1980年には、社名を「清水開発」にしました。

—2度目の危機もあったそうですね。

2度目は父が亡くなったことです。2005年です。母と私たち3姉妹が残され途方に暮れました。ただ、父と仲が良かった同業他社の社長やアパート・マンションなどのオーナーが「分からないことがあったら聞きにおいで」と言って心配してくれました。従業員もオーナー様もみんな残ってくれました。超繁忙期には3姉妹で会社に2週間泊まり込みました。そのくらい仕事に没頭しました。私も、今さら聞くのが恥ずかしいことであっても意を決して聞きにいきました。それから12年間は、姉が社長となり、みんなをまとめてくれました。

—2018年に社長に就任されました。社員に対してはどんな思いで接しておられますか。

社員を大事にしたい。働くことの幸せを感じられるようにしたいです。元々、女性が多い会社でしたが、最近また女性が増えてきました。長く続けてもらいたいと思います。女性のやさしさやサポート力(気付き)が活きる仕事だと思うので、頑張っで欲しいです。それと誠実さです。1回、2回はその場を繕うことはできるかもしれませんが、誠実さを続けていくのは大変難しいことです。

—御社には社訓や、家訓などがありますか。

そんな大げさなものではありませんが、祖父の時代から伝えられているものはあります。商売では「自分に合ったリュックサックを背負う!(背伸びしてまで手を出すな)」ということ、精神的なこととしては「沈黙と奉仕」です。後者は奥が深い。「人が見ていないところでも黙って尽くしなさい」ってことです。

—再開が進む国分寺駅前で、どのような戦略で激戦を勝ち抜いていかれますか

不動産仲介会社には、仲介の斡旋という物件紹介をする店と、入居中の物件の不具合・クレームなどに対応する「管理会社」的な店があります。清水開発は、仲介斡旋をしながら物件の管理をしている仲介斡旋管理型営業を行っている不動産会社です。当たり前のようで、なかなかこのような会社はありません。空室状況や入居状況、リフォーム履歴などがすぐ分かります。

国分寺駅前では35階と36階建てのツインタワーが完成しました。街のランドマークともいえるツインタワーは駅前の回遊性の向上につながります。私たちが保有する物件に対するニーズも少なからず影響を受けることでしょう。その変化にいち早く気付き、最適な物件とサービスを提供できるようにしなくてはなりません。街は生き物ですから、チョットしたことで、人の流れは変わります。

—社員の情報活用能力の向上も大きな目標だとか

社員の情報レベルを上げていくこと、地域ネタのプロになること。そのためには日々の努力が欠かせません。私は宅地建物取引士の資格を持っていますが、住宅ローンのアドバイザーとして地域の金融機関とのパイプを大切にしています。また、定期借家プランナー、相続アドバイザーとしてもアドバイスをしています。今後、お客様への的確なアドバイスができるように宅地建物取引士など公的資格を持つ社員を増やすことに積極的に取り組んでいこうと考えています。



清水開発株式会社

〒185-0012
東京都国分寺市本町2-9-8
TEL:042-321-0642

駅から2分の好立地。▲
大学も多く学生客が引きも切らない

日本発明振興協会

締め切り
7月31日

交付決定
11月

あなたの発明・研究・特許を育てよう!

発明研究奨励金 交付申請の受付を開始

日本発明振興協会(東京都渋谷区)は「第41回 発明研究奨励金」の交付申請の受付を開始しました。同奨励金は、中小企業や個人が発明考案を実用化する際の試験研究資金を支援する事業です。奨励金の交付対象となるのは①特許権として登録済みのもの②特許を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの(但し、係争中のものは除く)③実用新案は、登録済みで実用

新案技術評価書入手済みのものです。審査の上、交付決定者には試験研究に要する直接経費として1件につき100万円を限度に奨励金を交付します。

希望者は、同協会所定の様式の申請書・添付資料各2部他を同協会宛てに提出して下さい。締め切りは7月31日、交付決定は11月です。

申請要領・申請書

同協会のホームページ(<http://www.jsai.org/>)からダウンロードできます。

問い合わせ先

日本発明振興協会 発明研究奨励金交付事業実行委員会(TEL 03-3464-6991)



新製品・新事業への挑戦で、さらなる飛躍を!

わが社の

経営革新計画 PART2 No.20

環境負担が少ない
「紙スリーブ(切花包装用袋)」
花束はプラスチック製から
紙製のスリーブへ

インパック
株式会社



代表取締役
守重 へきろう 氏
東大和市商工会員

当社は1980年代に切花自動包装機械(オランダ製)の輸入販売と切花包装用のプラスチック製の袋(スリーブ)の生産を開始しています。切花自動包装機械はこれまでに累計で400台以上を全国の花き販売店や花束加工業者に販売し、また、スリーブの生産量は年間約6000万枚と国内生産量の半数を占めるトップメーカーです。

**業界トップの圧倒的情報量、
市場規模は量販店により
拡大の方向へ**

全国5つの営業所を通じ、花束製造業者へのワンストップでの販売とアフターフォローを行える体制があります。業界トップの圧倒的な情報量と社内デザイナーなどによる商品開発体制、熟年従業員の徹底した品質管理体制は他社の追随を許さないものと自負しています。

ただ、これら既存の事業分野の見直しを見ると、規模が小さい小売り(個人店)は人件費の増加や物流コスト増で、引き続き市場の縮小が見込まれます。一方で、全国展開しているイオンやコメリといった量販店は、商品開発力の強さを背景に、花束の市場規模を拡大していく方向にあると言えます。

ホームユースに将来性を見た

こうした中、日常の営業活動においても、大手量販店から「今後は環境負荷を下げる商品を増やしていく」との声が強くなってきています。大手でも、危機感をもって市場の動向を見守っていることがうかがえます。当社も、大手量販店と連携しながら、消費者のニーズに対応していくことが重要になってきています。

当社の現況を創業時代から俯瞰してみると、創業当時は一般の包装資材の卸売販売をしてきましたが、花き業界への資材販売を行う中で花き業界の今後の伸びを予想し、先進国である欧米の市場を実際に回って見て、ホームユース(家庭内で飾る花)分野が最も将来性があるという仮説を立てました。さらに、量販店の花分野にフォーカスした営業活動に力を入れ、80年代の切花自動包装機械の輸入につなげてきました。

**「きつかけ」はコロナ禍での
プラスチックフィルムの高騰**

経営革新計画を策定する「きつかけ」

になったのは、コロナ禍でのスリーブ用プラスチックフィルムの高騰でした。単価が2倍にも跳ね上がり、原材料の安定供給が重要な課題であると認識しました。そこで、経営革新計画で取り組む新規事業を「日本初の紙スリーブの製造」としました。背景には当社最大の取引先でもある大型量販店から「消費者の環境保護意識の高まりもあり、プラスチックを使用しない製品の提案が欲しい」との要求があったからです。すでに紙スリーブを使っている海外から試験的に輸入して使ってみたところ、非常に良い感触を得ました。

**紙スリーブ事業の
立ち上げを急ぐ**

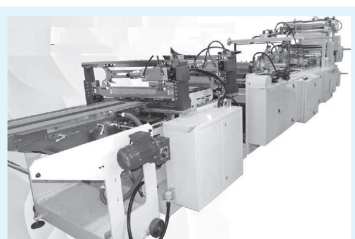
急いで、紙スリーブ事業の立ち上げに入りました。製袋機の導入と紙スリーブの製造の担当を決め、開発チームを作りしました。紙を切断するカッター機能を追加するため、スリーブ製袋機メーカーと仕様変更に取り組みました。また、通常、紙スリーブは、スリーブの内側に当たる面にラミネート加工をした紙を使用して熱で圧着して加工するのですが、取引先のニーズに合わせるため、ラミネート加工をしていない紙でも、加工可能な「のり加工」もできるように、のりづけ装置を組み込んだ製袋機としました。

**価格競争なしに利益確保が可能で、
プラスチックごみが削減可能
SGDsへの貢献も視野**

おかげ様で当社が提出した経営革新計画は2月末に承認されました。今後、環境に影響が少ない新商品を販売することにより、差別化が図られ、順調に販売数を伸ばしていければ、価格競争をすることなく利益確保が可能となり、プラスチックごみの削減という市場のニーズに応えることが可能になります。

また、取引先も、環境に影響が少ない商品を販売でき、一般消費者に向けた企業イメージアップにもつながります。エンドユーザーにとっても紙資源として再利用可能であり、プラスチックごみが減量できるようになります。

副次的効果として、地球温暖化、海洋汚染など、プラスチック製品が原因で起きる環境負荷が軽減でき、SGDsの「12・作る責任・使う責任」や「14・海の豊かさを守る」への貢献も期待できます。



▲製袋機(切花用自動包装機)

住所: 〒207-0014
東京都東大和市南街1-11-13
TEL: 042-564-1711



店を大きくする野心はない
「広く」よりは「深く」です

稲城市 あかりや弧仙

店主 佐藤 活行 氏

コロナ禍でも、固定客が絶えない
日本蕎麦店



「あかりや弧仙」は多摩地域で注目されている手打ちにこだわりを持つ日本蕎麦の店。稲城市の南武線矢野口駅から徒歩1分という好立地だ。現在は、緊急事態宣言中であり、昼はランチ、夜は生蕎麦のテイクアウトだけ、という厳しい環境にあるが、それでも固定客が絶えない。

店主の佐藤活行さんは多摩市出身の42歳。高校卒業時に、飲食業かIT関連かで進路に迷った末、IT関連の学校に入り、システムエンジニアを目指した。オペレーションリーダーにもなったが、飲食業への想いが断ち切れず、新橋に本店がある日本蕎麦の「本陣房グループ」の門を叩いて従業員となり、修業することに。しかし、蕎麦については全くの素人。蕎麦の実の選別から石うすを使った製粉、こね、のばし、切りまで徹底的に仕込んでもらった。また、経営のノウハウについても「本陣房」流の手法をしっかり叩き込まれた。

2009年、30歳の時に矢野口駅前に店を出した。店名の「あかりや弧仙」は、奥様のエリカさんと2人で考えた。エリカさんが「あかり」で、活行さんが「弧仙」だった。それを「や」でくっつけた。「あかり」は世知辛い世の中でもポツンとでも明かりがあれば心が暖まるという願い。「弧」は、点をつなげて弧にし、弧をつなげて円を作り、さらには球になるという成長の過程を店名に込めた。「仙」は本陣房グループの一つ「吉仙」からいただいた。

同店の蕎麦は、北海道、茨城、山形など、その時期に一番の旬を迎える地方の蕎麦の実を石うすです自家製粉する。蕎麦は熱に弱く、時間の経過によって劣化する。石うすを回す速度は品種、産地などで変わるといわれ細かな気遣いが必要とされる。「蕎麦の風味を損なわないよう、ゆっくりと挽くことで、生産者の思いがお客様に伝わる」と佐藤さん。二八蕎麦にこだわるのも、蕎麦本来がもつ味や香りを保ちながら、上品なほど越しと食感が得られるから。そのうえ、温かい蕎麦でも伸びにくいそうだ。

その二八の手打ち蕎麦を「せいろ」にする。せいろが蕎麦の売上の八割を占める。それとともに、梅、桜、しそ、レモン、けし、ゆずなどをそばに練りこんだ「変わり蕎麦」も作っている。作る量が少なくなかなかありつけないとされているが、4月上旬までは桜の変わり蕎麦が二八のせいろと一緒に出てくる「二色盛り」が食べられる(数量限定)。8月末ごろからは「梨切り」とい

て梨の果実を練りこんだ蕎麦を提供する。梨の産地である稲城らしい一品だ。梨農家と一緒に研究して開発した変わり蕎麦で、製法は秘密らしい。この梨切りは、市の地域ブランド創出事業「稲城の太鼓判」に認証されている。

新型コロナの影響はまだ続いている。佐藤さんは「希望をどこに置いていたら良いのだろうか」と、ため息をつく。「昼は開けているが、夜やっていない部分を昼やっているということ。夜はやっていないと同じ」と。ただ、それでも、常連さんが平日の昼にやってくるという。それも週に2度ほどのペースで。また、テレビで店が紹介されたおかげで、土・日はお客様も並ぶ。佐藤さんは「そんなお客様を大事にしたい。何とか頑張って、国や都の支援策も上手に使っていききたい。資金的にも気持ち的にも支援は大きな力になっている」という。

「店舗拡大といった野心的なことは、あまり考えていない。地元を根を張ってコツコツとやっていきたい。広くというよりは、深くを求めている」と佐藤さん。「蕎麦」はまだまだ研究途上にあるようだ。

店の壁には、今日使っている蕎麦の産地や品種などが書かれた紙が貼ってある。蕎麦についての蘊蓄(うんちく)を肴に、親しい仲間がお酒を飲みながら話し合う日ももうすぐだ。



◀「あかりや弧仙」は大きな天幕が目印

桜が香る ▶
変わり蕎麦「桜切り」(左)と「二八蕎麦」の二色盛り



〒206-0812
稲城市矢野口310-10
TEL:042-379-9225
URL: <http://www.akariyakosen.com>